

活動報告レポート

環境アドバイザー
氏名 石橋純一

1 概要

実施日、時間	令和7年4月9日（水）10：00～14：30 毎年3回
実施団体	多峯主山の自然環境を守り老若男女誰もが集える市民同好グループ（毎年：春～秋間のルーティン活動）
対象者（人数）	延べ24名
実施場所	日高市・飯能市に跨る多峯主山の日高市側山道口～山頂への山道
講座等の名称	多峯主山の自然環境を守る地域共生活動
講座等の分野	自然への愛着（生態系・生物多様性への実態学習）

2 活動内容

多峯主山の多面的な年間の実態変化のお話を参加者の方々に最初にお話して、自然環境・生態系・生物多様性の再認識の必要性・活動の大切さについてのキーポイント等をお伝えしました。毎年自然界の中で春～秋間のルーティンでの実体験共同活動を通して、多くを学んで頂きました。

各自の自主性、安全性を第一に担当エリア区分決めを行い、山道入口～頂上迄、山道を邪魔する多くの雑木枝、足元散在枯枝、蔓、雑草等の除去と運び出し、ウワミズザクラ、山桜等の根元への自然有機肥料としての有効活用の実践や蛇、蜂、毛虫類、ウサギ、キツネ、イタチ、狸等小動物の糞痕跡、巣の見分け方、万が一での猪、鹿等への注意と安全防御対処の仕方等々へのシュミレーションもして頂き、鳥の鳴声も聞き、全員が気持ちが良い汗を掻きながら自然環境を守る地域共生活動を行いました。

山道入口横の大きな「花の広場」を一人で創り上げた女性の方の実体験のお話を今回も伺えた事や気持ち良い軽い疲労感も各自感じながら軽い昼食を「花の広場」で口にした後、散会しました。

参加者各自の満足感の感想、自然環境を守るとの心意気や春～秋間で毎年実施したいと声も多く、多峯主山の自然環境を守る体験学習の参加者が継続的に一人でも更に多くなればと思っております。